

2022.7.17



† 聖日礼拝 前11時

奏楽 (司会) 綾部弘子 姉
秋葉けい子 姉

招詞 ヨハネによる福音書4章23節

讚美歌 四一六(3節のみ)

主の祈り 九三(5A)

交誦詩編 四六

使徒信条 九三(4の1A)

讚美歌 二四

祈禱 イザヤ書49章24〜25節

聖書 マタイによる福音書12章22〜32節

讚美歌 二二四

説教 「神の国は来ている」

佐藤栄一 牧師

祈禱 五七九

讚美歌 二七

献金

讚美歌

祝禱

報告

§ 今週の集会

日曜学校	17日	前9時
教師研究会	17日	後1時
祈禱会	20日	前11時
牧会委員会	21日	後2時

(細川先生)

* 今日の会堂掃除(2・3F礼拝堂のみ)

礼拝後、有志でお願いします。

※トイレは有志が週日にしていただきます。

♪ 讚美歌について ♪

私たちは今、マスク着用で、賛美していますが、「歌わない」、「ハミング」などを選択している教会もあります。昨年の讚美歌練習で学んだように、「小さな声で互いの声を聴き合っ」美しい賛美を目指しましょう。

〈礼拝当番〉(オンラインでは割愛)

※ 7月17日の出席地区は（公会員名簿の）「六角橋」・

「緑区・青葉区・都筑区」「市内」「県内」「東京」の方々ですが、感染症が再び拡大中ですし、暑い日が続いています。出席はくれぐれも慎重に「判断ください」。

* 今年度の墓前礼拝（6月19日）の録画編集作業が終わりました。教会ホームページ経由でご覧になれます。または、下記QRコードよりどうぞ。



夏期特別献金

目標額 一九〇万円

使途 教職への感謝のしるし、教会の諸活動のために。
期間 7月中（都台で8月に入ってからでも結構です）

* **予告** 8月の集会「平和を考へる」

「地域を耕す」*ぶかぶか*な物語

日時 8月7日（日）午後1〜3時（昼食は各自で）

※ 感染症対策として人数を把握しておきたいので、月末までに事前予約をお願いします。

場所 六角橋教会1Fホール

講師 高崎 明さん（NPO法人*ぶかぶか*代表）

「地域を耕す」を合言葉に、「障がいを持った方たちといっしょに生きてはうが得です」「もっと生きやすい社会ができるはずだから」とおっしゃる講師社会に集くう「不安の正体」に向き合いつつ、「平和とケア」の原点と原風景を、動画とワークショップをとおして、楽しく学びましょう。

◆ 報告 沖繩慰霊の日の募金とミニバザー

「沖繩教区と神奈川教区との交流の可能性を探る旅参加者一同」が「沖繩慰霊の日」を憶えて、沖繩教区互助のためのミニバザーと募金協力を呼びかけた結果、募金が109,200円、ミニバザー収益が154,985円、合計で261,485円となりました。

今年、日本に復帰（5月15日）して半世紀が経つてなお、「本土との間に埋まらない溝」や「県民70%以上の声が届かない」現実を抱える沖繩。その沖繩に、神様の「事をなそう」とされている想いを支えに、その実現に向けて、これからも共

に考え、寄り添い、祈りたいと思います。「参加者一同心より感謝して」報告いたします」と礼状が届いています。掲示板をご覧ください。

(呼びかけ人) 交流の旅参加者一同

◆ 寿地区センターへ献品及び募金のお願い

(8月3日(水)午前中まで)

◆ 隠居教師を支える百円献金

分散礼拝の間は、毎週お受けしています。

◆ ワクライナ救護基金

できるだけ早い解決を望みつつ、引き続き募金を受け付け中です。

教区などの行事案内 (詳細は掲示板をご覧ください)

◆ 神奈川教区・秘密保護法反対特別委員会

「危険な重要土地規制法と経済安保法の廃止に」

日時 7月23日(土)午後2時～4時半

会場 ニツ橋教会

講師 海渡 雄一さん

参加費 300円

*

前週の報告

聖日礼拝	男	21	女	38	計	59	(求)	39	(献金)	810円
7/6祈祷会		4		11		15	(0)			

* ささげもの(オンラインでは割愛)

〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋一の二六の八
 ○四五(四三三)〇六九四
 FAX(四三三)〇一九四
 郵便振替口座00250・2・979
 日本基督教団 六角橋教会

24 勇士からとりこを取り返せるであろうか。

暴君から捕らわれ人を救い出せるであろうか。

25 主はこう言われる。

捕らわれ人が勇士から取り返され
とりこが暴君から救い出される。

わたしが、あなたと争う者と争い
わたしが、あなたの子らを救う。

22 そのとき、悪霊に取りつかれて目が見えず

口の利けない人が、イエスのところに連れ
られて来て、イエスがいやされると、もの
が言え、目が見えるようになった。

23 群衆は皆驚いて、「この人はダビデの子で
はないだろうか」と言った。

24 しかし、ファリサイ派の人々はこれを聞き、
「悪霊の頭ベルゼブルの力によらなければ、
この者は悪霊を追い出せはしない」と言っ
た。

25 イエスは、彼らの考えを見抜いて言われた。
「どんな国でも内輪で争えば、荒れ果てて
しまい、どんな町でも家でも、内輪で争え
ば成り立って行かない。

26 サタンがサタンを追い出せば、それは内輪
もめだ。そんなふうでは、どうしてその国
が成り立って行くだろうか。

27 わたしがベルゼブルの力で悪霊を追い出すのなら、あなたたちの仲間は何の力で追いつ出すのか。だから、彼ら自身があなたたちを裁く者となる。

28 しかし、わたしが神の霊で悪霊を追い出しているのであれば、神の国はあなたたちたちのところに来てくれるのだ。

29 また、まず強い人を縛り上げなければ、どうしてその家に押し入って、家財道具を奪い取ることが出来るだろうか。まず縛ってから、その家を略奪するものだ。

30 わたしに味方しない者はわたしに敵対し、わたしと一緒に集めない者は散らしている。だから、言っておく。人が犯す罪や冒流は、どんなものでも赦されるが、「霊」に対する冒流は赦されない。

32 人の子に言い逆らう者は赦される。しかし、聖霊に言い逆らう者は、この世でも後の世でも赦されることがない。」
